



寒さの中にも少しずつ春の気配を感じる季節になりました。3学期が始まり、3週間が過ぎようとしています。今月は、詩人であり書道家でもある「相田みつを」さんの言葉を紹介しします。彼の作品は、平易な言葉で人の心に深く響くものが多く、私は、その中でも「しあわせは いつも じぶんのところがきめる」という言葉が特に印象に残っています。

この言葉は、私たちが日々感じる幸せは、自分の心の持ちようで決まる、ということを教えてくれます。友だちとの何気ない会話や、家族と過ごす時間、勉強や運動でがんばった瞬間など、皆さんの身の回りにも「幸せ」がたくさんあるはず。それに気づき、感謝する心を育てることが大切なのではないでしょうか。

2月は、年度の締めくくりに向けて、一人ひとりが成長を感じられる大切な時期です。この「相田みつを」さんの言葉を心にとめながら、毎日を前向きに過ごしていきましょう。

今から 未来のわたしへ

1月7日(火)の3学期始業式の児童代表(4年1組：折出 知瞳さん)の言葉を紹介しします。

「今から 未来のわたしへ」 わたしが、二学期にがんばったことは、二つあります。

一つ目は、社会見学です。初めて路線バスで社会見学に行きました。路線バスは、今までの社会見学のバスとはちがいで、地いきのお客さんも乗っています。バスに乗る時、わたしは、乗り込んでから一番後ろまで、止まらずに歩きました。目的地について降りる時には、運転手さんに「ありがとうございました。」と言えました。そして、プラネタリウムでは、星ざや月をじっくり見て、とても良い学習ができました。

二つ目は、算数です。四捨五入の学習に入って、少したつたころに、わたしが発した言葉は、「分からない」というネガティブな言葉でした。でも、「むずかしくてもあきらめない」というポジティブな目標を、Sめあてにして、ペアや周りの人が教えてくれた、ヒントをもとに、たくさん学習をしました。その結果、テストでは、うら表合わせて高とく点が取れました。(※「Sめあて」のSは、さらに上を目指すスーパーめあてのSです。)

バスのマナーでも、算数でも、教えてもらったことをこれからも大切にしていきたいです。そして、知らない人やこまっている人には、次は、わたしが教えてあげたいです。

2025年、わたしは5年生になり、府中東小学校の高学年になります。初めての委員会活動があり、運動会ではおうえん団などの係に参加します。副リーダーとして、活やくできるようになりたいです。

年始の風物詩 「とんど祭り」が開催される

素晴らしい晴天の下、今年も1月12日(日)に府中東小学校グラウンドで、山田町内会主催の「とんど祭り」が開催され、多くの子供たちも参加しました。

「とんど祭り」は、地域の伝統行事として、長い間受け継がれてきた素晴らしい文化の一つです。新年を迎え、しめ飾りや書初めなどを燃やすことで、これまでの感謝の気持ちを表し、新しい一年の無病息災や豊かな暮らしを願う、とても大切な行事です。はじめに、多家神社(たけじんじゃ)の宮司様による神事が行われ、竹原町内会長等が玉串を奉天しました。火入れが行われ、青空の中、「とんど」の燃え上がる炎に願いを込め、新しい一年がより良いものになることを、お祈りしました。

最後は、とんど焼の残り火で、餅を焼いて食べることで、五穀豊穡、商売繁盛、家内安全、無病息災を願いました。子供育成会が、「ぜんざい」や「わたがし」をふるまい、楽しい「とんど祭り」になりました。



「花は色 そして 香り 人は心 そして やさしさ」

昨年度の卒業証書授与式の学校長式辞の中の言葉です。卒業は新たな旅立ちです。門出にあたって、私から、はなむけの言葉を送ります。先月末から、校長室の前の掲示板に掲げていました。

「花は色 そして 香り
人は心 そして やさしさ」

花にとって大切なものは色、
赤 ローズやチューリップのように情熱や愛情の象徴
白 ユリやジャスミンのような清潔感
黄 マリーゴールドのように明るさや活力
青 ラベンダー 平和や安らぎ、
紫 バラ 高貴や神秘性を表します。

そして、香りも、様々です。花の色と香りは、美しさや魅力を、さらに引き立てます。

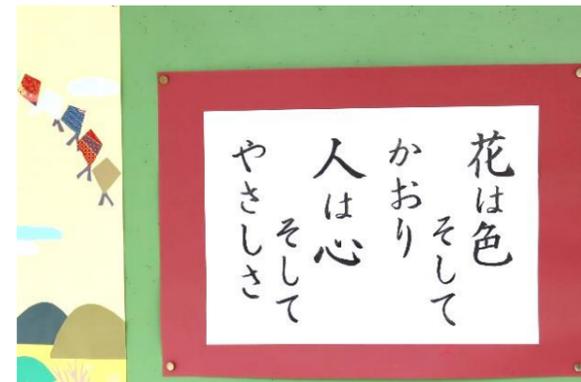
人は、どうでしょうか。人が、人として生きるために一番大切なものはなんですか。

そうです、心です。これからの時代、たくましく生きなければならない時代だからこそ、一番大切なものは、心です。そして、その中でも、一番大切な心は、やさしさです。府中東小学校では、そのことを、皆さんに教えてきました。授業だけでなく、学級活動、児童会活動、スマイルグループ(縦割り班活動)、委員会、クラブに力を入れて、取り組みました。

「花は色 そして 香り
人は心 そして やさしさ」

これからも、心のやさしい中学生に、そして大人になってください。皆さんを、府中東小学校の教職員全員が応援しています。と、話しました。

校長室前の廊下に、2月まで掲示しています。人として生きるために一番大切なものは、「心」です。心の中でも、一番大切な心は、「やさしさ」です。そのために、府中東小学校では、「特別活動」を積極的に取り組んできました。卒業前の2か月、「人は心 そして やさしさ」を、心に留めて、過ごしてほしいと思います。



「その言葉 ころころに ずっと つきささる」

(学校賞)

9月号でお知らせした府中町「いじめ防止のための標語」作品コンクールに応募した、

「その言葉 ころころに ずっと つきささる」

5年生 山崎 悠矢くんの標語が学校賞を受賞し、「のぼり」が製作され、玄関横に立っています。

また、各校1名の学校賞の標語が掲載されたカレンダーを教室等に掲示しています。

今後とも、「いじめ」を他人事とせず、自分の問題としてとらえ、「いじめを許さない」という意識を常に持ち続けます。



第68回広島県科学賞 入賞おめでとう

入選	3年	吉田 旺永くん	「よく回るこまはどんなもの？」
	5年	沖野 美柚さん	「いろいろ繊維」
努力賞	2年	伊瀬 みなもさん	「知らぬが仏」
	4年	吉川 さやかさん	「火をつかわずにお米は水からたけるのか」
	4年	藤村 紫さん	「色のふしぎ」
	5年	中川 拓飛くん	「言葉の力実験」
	6年	小西 勇輝くん	「なぜ石鹸が泡立つのか？」
	6年	早川 佳慧さん	「光と水と鏡でにじは作れるの？」

令和6年度 府中町明るい選挙啓発ポスターコンクール 入賞おめでとう

優秀賞	6年	谷川 陽琉くん	
入選	6年	早川 佳慧さん	
佳作	6年	谷崎 郁美さん	6年 岩崎 由那さん

第68回 JA 共済 書道・交通安全ポスターコンクール 入賞おめでとう

【書道の部】			
特別賞	6年	早川 佳慧さん	
佳作	2年	石田 月那さん	
【ポスターの部】			
佳作	2年	山根 咲良さん	

第57回青少年読書感想文コンクール 入賞おめでとう

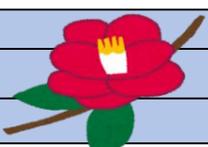
入選	5年	古城 希一くん
----	----	---------

教育相談日

(スクールカウンセラー) 松本先生 2/17(月)・3/17(月) 9:15~16:00
 (教育相談員) 埜田先生 毎週 金曜日 9:30~11:30
 (スクールソーシャルワーカー) 高橋先生 毎週 火曜日 9:15~12:15
 ※お気軽にご連絡ください。電話番号 286 - 1835 (府中東小学校)

2月の下校時刻

R7.1.20

日	曜	1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考
1	土							今年の節分は、2月2日よ。
2	日							
3	月	14:40			15:40			読み聞かせ(1・2・5・6年) 委員会活動⑦
4	火	全学年14:35						あいさつ運動(4-1) 授業参観(5校時)・懇談会14:40~
5	水	全学年13:15						研修会のため給食後下校
6	木	14:50		15:40				
7	金	14:50			15:40			
8	土							
9	日							
10	月	14:40						読み聞かせ(1・3・4年)
11	火	建国記念の日						
12	水	14:30		15:15				児童朝会 校内持久走大会①(1~4校時) 放課後子供教室(図書室)14:30~
13	木	14:50		15:40				避難訓練(2校時) 6年生コサージュ作り(5・6校時)
14	金	14:50			15:40			校内持久走大会②(1~4校時) 学校運営協議会
15	土	★PTAクリーン大作戦8:30-10:30						
16	日	つなフェス(くすのきプラザ)10:00-12:00						
17	月	14:40			15:40			読み聞かせ(2・3・4年) あいさつ運動(4-2) クラブ活動
18	火	14:50	15:40					
19	水	14:30						校内研修のため5校時まで授業 放課後子供教室
20	木	14:50		15:40				6年生薬物乱用防止教室(5校時)
21	金	14:50			15:40			
22	土							
23	日	天皇誕生日						
24	月	振替休日						
25	火	14:50	15:40					あいさつ運動(4-3)
26	水	14:30		15:15				全校朝会(生活目標) 放課後子供教室 ★職員定時退校日
27	木	14:50		15:40				
28	金	14:50			15:40			

★毎月月末の教職員定時退校日は、17:00以降、電話等の対応が出来ませんので、ご了承ください。